

# 「校長室」 通信

第2号

都城市立姫城中学校だより

令和2年5月21日（木） 文責：校長 永山博一

## 18日一斉登校スタート 25日から本格再開



班を作らず前向きで給食

5月18日（月）から、一斉登校が始まっています。臨時休業中、生徒・保護者の皆様にはご苦勞をおかけしましたが、皆様の対応のおかげで、登校できることを心から感謝しております。本当にありがとうございました。しかし、予断を許さない状況は、これからも長期にわたって続いていくこととなります。また、経済的な打撃も大きく多くの方々が困っておられる状況もあります。

学校としては、2ヶ月以上授業ができなかった分、一番の使命である学習機会を最大限提供して参ります。

学校としては、2ヶ月以上授業ができなかった分、一番の使命である学習機会を最大限提供して参ります。

## 中体連大会の開催について

高校生のインターハイ（高体連）中止に続き、中学生の全国大会、九州大会の中止が決定されました。今後の宮崎県・都城地区中体連大会については次のような方針で **一部決定・今後、検討です。**

### 1 都城地区総合体育大会【決定】

① 6月4日【水泳】 6月8日【陸上】 中止

② 6月13日（土）～15日（月）の競技 延期

### 2 代替案として（7月～8月：日時会場 検討中）

① バレーボール 軟式野球 ソフトテニス 卓球 サッカー バスケット 剣道 バドミントン 以上の **8競技は、都城地区大会実施で検討中**（地区大会のみで県大会は実施しない）

② 陸上 水泳 弓道 柔道 相撲 体操新体操 ハンドボール ソフトボール ラグビー テニス 空手道

以上の **11競技は、直接県大会実施で検討中**

### 3 その他

① 無観客や観客制限も検討中

② **開催が困難な状況や感染が確認された場合は中止もある。**

● 6月14日までは、練習試合や大会等についても解禁されていません。熱中症にも注意しながら徐々に活動を行っていきます。

## 全クラスに新聞を毎日配布

読解力・学力向上に役立てよう！！



新聞に目をとおす3年生

姫城中では、宮崎日日新聞社と販売所のご協力のもと、5月18日から各クラスに新聞が届いています。

読解力の育成・学力向上に必要な情報が新聞にはたくさん盛り込まれています。 スマホ

やパソコンでニュースは見れますが、一部分しか目にできません。

最近のコロナウイルス報道においては、一番信頼できる情報源は新聞であるという結果も出されました。

**新聞を読む、紙面を見ることで【セレンディピティ】：素敵な偶然に出会ったり、予想外のものを発見する。** ことにつながります。

校長の独り言コーナー

「育てたように子は育つ」：相田みつを

これは相田みつをさんの言葉です。「どうして？ なぜ？ こんなはずじゃなかった？」と子どもの言動に疑問を抱くとき、相田さんの言葉は、子どものせいにして自分「喝」を入れてくれます。子どもの個性を伸ばしながら、自立した人間に育てるには親や教師は、常に自分の生き方や考え方の良い所と悪い所が、どちらも反映されていくのだと肝に銘じておかなければなりません。親であれ、教師であれ、子どもを育てるには粘り強さが必要です。子育ては大変ですが、喜びも大きいのです。我が子が、「お父さんの”まね”」と言っては、言葉遣いやしぐさをまねたりして、「ドキッ」とすることがあります。妻は「長男（28歳）と二女（高3）と私のご飯の食べ方がそっくり」といいます。さて、良いことなのか悪いことなのか、ご想像にお任せしますが・・・また、こんなこともありました。私の47年前の大王小5年の通知票が、タンスから出てきました。【小5担任は後藤のり子先生【南小校区に住んでいらっしゃいました】で、とても厳しいけど、信頼できる先生でした。今思うと、責任感を徹底して教えられました。今でも忘れない先生です。】その通知票に、娘と同じ注意書きがありビックリです。【恥ずかしいので内容は書きません。】 その頃より成長したつもりですが?? 子どもは、よく親や教師を見ています。1年後の子どもの成長した姿を描いて、学校・家庭・地域で厳しく温かく育てていきましょう。

